

他機関への提供

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を
下記機関に提供し、下記研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	小森康司
2. 研究課題名	卵巣転移、膵径リンパ節転移に関する研究
3. 研究の目的・方法	<p>目的 下記を明らかにすることを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大腸癌における卵巣転移、膵径リンパ節転移の臨床病理学的特徴と予後 ・大腸癌における卵巣転移、膵径リンパ節転移に対する外科的切除の意義 ・大腸癌における卵巣転移を腹膜転移P2と分類することの妥当性 ・肛門管癌における膵径リンパ節転移の規約における位置づけ <p>Primary endpoint: 大腸癌における卵巣転移 3年全生存率 膵径リンパ節転移 5年全生存率 Secondary endpoint: 3年無増悪生存率、転移切除群・非切除群における長期成績 卵巣転移の危険因子・予後因子 膵径リンパ節転移の危険因子・予後因子 多施設共同後ろ向き研究</p> <p>研究期間: 平成29年12月28日から平成32年3月1日 (遺伝子解析: ②行わない)</p>
4. 研究の対象となる方	倫理審査委員会承認後から平成32年3月31日までの期間に当センターで大腸癌卵巣転移の診断を受け、治療を受けられた方 倫理審査委員会承認後から平成32年3月31日までの期間に当センターで膵径リンパ節転移の診断を受け、治療を受けられた方
5. 研究に用いる検体・情報の種類	検体名() 診療情報内容(日常臨床情報)
6. 他機関への提供方法	電子ファイルでメールで郵送。
7. 利用する者の範囲	東京医科歯科大学 消化管外科学(絹笠祐介) () ()

① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会、遺伝子解析研究倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。

個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。

また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。

② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いること、提供を拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

愛知県がんセンター 中央病院臨床試験部試験支援室
倫理審査委員会事務局

住所：〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号

FAX：(052-764-2963)

e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)

お問い合わせ種別	お問い合わせ先
臨床試験の申し込み・参加者募集に関するお問い合わせ	試験支援室
臨床試験の実施に関するお問い合わせ	試験支援室
臨床試験の倫理審査に関するお問い合わせ	倫理審査委員会事務局
臨床試験の費用に関するお問い合わせ	試験支援室
臨床試験のデータに関するお問い合わせ	試験支援室
臨床試験の副作用に関するお問い合わせ	試験支援室
臨床試験の中止に関するお問い合わせ	試験支援室
臨床試験の継続に関するお問い合わせ	試験支援室
臨床試験の終了に関するお問い合わせ	試験支援室

お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。